

当社は、神戸屋（本社：大阪市）のグループ会社として、四国を拠点にパンを製造・販売するメーカーです。坂出市に生産工場を構え、今年で34年を迎えます。より多くのお客様に「安全・安心」な商品をお届けできるよう、日々パンの美味しさを追求し続けています。

平成6年業界に先駆け、「イーストフード・乳化剤無添加」に取り組み、食パンを筆頭に商品化を進めてきた私たちは、経営理念である「お客様精神」・「開拓者精神」・「社員の能力開発」の基、私たちの「食」へのこだわりに終わりはありません。お客様視点で美味しさを追求し、創業者のチャレンジ精神を忘れず、社員の能力を最大限に伸ばしながら新商品開発など、お客様（社会）に求められる企業づくりに取り組んでいます。「安全・安心」な商品をご提供するためには、働く従業員の環境が「安全・安心」でなければなりません。製パンメーカーで働く私たちを取り巻く環境には、ミキサーや分割機、スライサーなど、パンを大量生産する上で大きな機械を取り扱う場面があります。機械設備においては、法に基づく安全対策を講じる事は勿論、過去の同種災害やグループ会社での取り組みも参考に、5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）や定位置管理を基本とする対策に取り組んでいます。毎年、

各安全管理者（安全管理者・衛生管理者・安全運転管理者・防火（防災）管理者）の年間計画を立て、毎月の安全衛生委員会で提案事項の議論を重ね、日々の安全衛生活動に繋がっています。毎月の工場自主巡視では、不安全状態・不安全行動が無いか、現状確認と課題分析を進め、PD Sサイクルでリスクアセスメント活動を進めています。また、より安全衛生活動を職場に浸透させるために、各職場から選出された「ゼロ災リーダー」を中心に、健康管理や清掃活動の強化など、組織全体で無事故無災害に取り組んでいます。交通安全面では、過去の事故発生個所のKKマップを作成し、情報の共有化と安全教育を実施したり、GPSによる速度超過状況を日々確認するなどして無事故に繋がっています。無事故無違反を達成した営業所には無事故表彰を毎年行い、社員のモチベーションアップと組織力向上で成果に繋がるしくみにしています。このような活動の中、本年7月に香川産業安全衛生大会において、香川労働局長賞を賜りました。頂いた賞を励みに、これからもお客様の求められる「食」の安全・安心をご提供していくと共に、全従業員参加の安全衛生活動を推進し、働きやすい職場づくり＝無事故無災害の継続に取り組んで参ります。